

『日本金属学会 2008 年 秋 期 大 会』出展報告

『日本金属学会 2008 年 秋 期 大 会』は、(金属間化合物材料の新たな可能性、機能元素のナノ材料科学、チタンおよびチタン合金のユビキタス化構造金属材料の力学的特性を支配する原理原則—チタン編—、材料の高性能化をめざす集合組織研究—現状と将来—、情報・電子材料の新展開:構造の制御と機能の発現)を公募テーマとし、9月23日(火)から25日(木)の3日間にわたり、熊本大学・黒髪キャンパスにて開催されました。多くの企業・大学関係者に興味をもっていただきありがとうございました。



『日本金属学会 2008 年 秋 期 大 会』展示ブース